



広島市議会議員
母谷たつり

葉風

謹啓

皆様、新年明けましておめでとうございます。
新しい年を清々しく、お迎えになられたこととお喜び申し上げます。
昨年末には、第46回衆議院議員選挙が行われ、自民党は政権を取り戻しました。山積する
目前の課題解決に与えられた最後のチャンスであり、国民政党としての信頼を取り戻して
いく覚悟と謙虚さが必要だと思います。

自民党では先の総裁選で長年続いた派閥主導の党運営に終止符を打ち、新たな形で安倍
晋三総裁が誕生し、石破 茂幹事長が就任しました。その後、12月26日に召集された特別
国会で安倍晋三氏が第96代の内閣総理大臣に指名されました。

経済再生・デフレ脱却が政権に託された最重要課題であり、機動的な財政政策、大胆な金
融政策、民間投資を喚起する成長戦略を「三本の矢」とするアベノミクスに大きな期待が
寄せられています。総理就任前からその期待が膨らみ、日を追う毎に株高円安が続き、
大発会の東京株式市場では、一時、1万700円台となり、東日本大震災前の水準を回復
したことが、その表れと言ってもいいでしょう。「財政の崖」をギリギリのところまで回避
した米国議会の議決も日本にとっては好材料ですね。

さらには、平成24年度補正予算と早期の新年度予算成立で切れ目の無い15ヶ月予算
による経済再生に向けた意気が示されています。

希望の持てる力強い日本を創るそのスタートにあたり、皆様のご健勝、ご多幸をお祈り
しています。 敬具

- 定例会
- 土地開発公社解散
- アストラムラインの
延伸

定例会<平成24年12月4日~14日>

広島市議会第5回定例会は上記日程で開催され、一
般会計補正予算(16億8,600万円)を含む3件の
補正予算案と21件の条例案、その他の議案9件およ
び第46回衆院選挙等に伴う3億4,400万円余り
の専決処分承認案が提示され、原案通り全て可決され
ました。

また、一般会計補正予算のうち平成23年度一般会
計決算剰余金として11億2,000万円が財政調整
基金へ積み立てられました。

土地開発公社解散

広島市は、昭和48年(1973年)公共事業用地を
確保するため、土地開発公社を設立し、土地を購入、
保有、管理してきました。

しかしながら、バブル崩壊やその後の経済状況の悪化
を受けて当初予定した事業が思うように進まなくなって

いました。

経済的背景、時代的必要性もそのタイミングを失い、
中止・凍結した事業の再開は見込めず、その必要性の
有無、経費削減等による行財政改革の観点からも解散
を決めたものです。

この議決により、広島市は、春先までに必要な解散の認
可申請を総務省に行う予定です。

現在、土地開発公社が保有する土地80.9畝(安佐
地区開発事業用地、メッセ・コンベンション等交流施設
用地、世代間交流拠点用地など)を広島市が一旦引き
継ぎ、最終的に本年6月までに精算を終える予定です。

なお、引き継ぐ財源は第3セクター等改革推進債(利
子の半額を国が負担)を充てる予定ですが、保有する土
地の購入額と支払い金利、事務手数料などを含めた簿
価は231億円に達しているものの、時価総額は12
8億円となっています。

2月議会では、その処理について活発な議論が行われ
ると予想されています。

あなたの声を聞かせてください。いい汗流そう! いい笑顔つくろう!

母谷たつりの

私が直接
ご返事します

ホットライン

ご意見
ご要望は

TEL.929-9002 info@motani.jp

アストラムラインの延伸

昨年の決算特別委員会で私は、会派を代表して5項目の総括質疑を行ったことは前号でもお知らせしましたが、その中で、「アストラムラインの延伸と道路整備」について質問しました。

西風新都整備計画がストップして久しいのですが、松井市長になってその見直しが行われ、広島市発展の残り少ない開発地域である石内東地区(80.3h)も昨年7月に広島電鉄(株)を事業主体とする工事が始まったのを機に質問しました。

この開発は、南北1.3km、東西0.7kmに囲まれる地域で南に向かって急勾配となっています。

広域公園前からの延伸は、私が初当選した平成11年以前から議論される長い歴史があり、平成10年にまとめられた「都市交通問題調査特別委員会」では3ルート案(①五日市ルート、②新井口ルート、③己斐ルート)のうち、③が有力とされていました。当選後、私は①の主張を唱え議論を続けましたが、前秋葉市政下では平成15年度に財政非常事態宣言を発し、事業が一旦中止となっていました。

この延伸ルート(案)は、五月が丘団地の南端をほぼ左へ直角に曲がって、己斐中央線(都市計画道路)に連結・合体するルート(案)が考えられていました。佐伯区選出の議員としては、このルート案を看過す

るわけにいかないのは当然の事です。

しかしながら、これまでの経緯から③が有力視されている現状を変えることは困難と判断しました。したがって当面、己斐ルート(案)の延伸を容認するかわりに、その延伸ルートは少しでも佐伯区を大きく取り込む円を形成することが必要であり、開発区域の最南端に近づけることが、佐伯区における地域住民の利便性向上や建設費の償還に寄与するとの思いから市の考えを質しました。

また、**駅舎の位置**についても重要な問題であり、場合によっては開発区域内2駅舎の必要性および**運転免許センター**が近隣にあることも考慮に入れたルート案を検討する必要性の質問、提言を行いました。

同時に、**石内東地区開発にあわせた周辺道路整備**のうち、西4区151号線について当局を質しました。これは、草津沼田道路に面する山田団地北入口交差点から山田団地、美鈴が丘団地へと続く道路であり、バス路線の拡充を含めた利便性の向上、混雑緩和のための道路拡幅が必要であるとの考えから指摘したものです。当面、520mのうち、当該地域における地権者の同意が得られた120m区間を、今年度中に用地測量を行い、来年度以降に用地取得や工事を行う予定であるとの答弁を得ました。

引き続き、整備実現に向けて努力して参ります。

西4区151号線道路改良概要図



Challenge 21

母谷たつりの事務所

市議会 TEL.504-2442 FAX.244-1419
E-mail info@motani.jp

〒731-5114 広島市佐伯区美鈴が丘西5丁目17番12号 TEL.929-9002 FAX.927-7080

広島市議会ホームページ 検索 http://www.city.hiroshima.lg.jp/gikai/

母谷たつりのホームページ 検索 http://www.motani.jp

「明るく、元気で、魅力ある広島」の実現!